

 $(\hat{Y}, 1, 500)$

実用新案登録願



1550 名化

特許庁長官 殿

1. 考案の名称

2. 考 案 者

実用新案登録出重人と関じ

3. 実用新案登録出願人

カマクラシ シチリ ガ ハマヒガシ 神奈川県 鎌倉 市 七風 ケ 浜 東 3丁目 3 香 2 号

4. 代 理 人

東京都で代記区の概3字は2季4号 制硬重导 100

方套

(美国コキデオング7階 出語 (581) **224**1年 (

麂 (dt/ 1 // //

50 074683

- 1.考案の名称 環状ガスケット
- 2 爽用新案登録請求の範囲

直径方向の新面形状を連続した山形に形成した金属製の環状芯材7の表裏両面に、他のガスケット素材8を被着してなる環状ガスケツト。

3 考察の幹編な説明

本考案はシリンダーヘッドガスケット又はエキゾーストガスケット等のように高温、高圧部の接続個所の対塞に使用するガスケットに関するも 12 のである。

従来のガスケットとしては、ガスケット全面を単一の素材によつて形成した所謂一枚板の一例とリトが主に使用されていた。第1回はその四中としてポナシリンダーへッドガスケットで、3はそのロンダーロットである。すなわちこの公に示すよりに、ガスケット本体!はガスケットの全面にかって単一の素材のものが使用され、シリンダーの素材のものが使用され、シリンダーの素材のものが使用され、シリンダーの素材のものが使用され、シリンダーの素材のものが使用され、シリン

/)

- 2の周辺部等が薄金属板によるグロメット加工が、 施されているにすぎなかつた。

しかしながら近時エンジンの高性能化や、排気 浄化対策による高温化が促進されるにおよび、微 来のガスケツトでは機能が果せなくなつてきた。。 そのためガスケットの葉材としてもより高級なも のが要求されてきたが、高級な案材(何えばグラ ファイトシート)は現在非常に高価であるため、 ガスケット全面に高級素材を使用することは経済 的に許されない僧況である。したがつてその打闘 10 策として第4回に示すように、シリンダー口1の 履辺等の如く特に高性能を要求される部分のみに、 羅羅葉材を使用した環状ガスケット6を嵌合した 複合ガスケツトが考えられた。本考案はこのよう な場所に使用する環状ガスケットに関するもので ¹⁵ との環状ガスケットの内部に特殊な金属製の芯材 を介在させることにより、ガスケットの強度およ び対塞性能を一段と向上させることを目的とする ものである。

以下凶菌につき本考案実施の機様を説明する。。

2)

・本考案においては、直径方向の断面形状を連続しった山形(第6回に示すような波形の場合も含む)に形成した金属製(例えば鋼、鋼、アルミニウム、ステンレス等)の環状芯材7の表裏両面に、他のガスケツト業材まを被着して環状ガスケツトるを。形成する。

環状芯材?に他のガスケット素材をを被着する 方法としては材?の両面にそれがラフを使 イトシートを積層して、必要に応じ石籍機とと イナる)が、あるいは石籍機ととなりがあるかが、から、ある等のはインターに 状グラファイト等をおりの表裏両面にインターに りになるない。 りになるないない。 りになるないない。 りになるないない。 りになるないないない。 りになるないないない。

本考案環状ガスケットもは上述の如く、内部に 15 環状の金属製芯材 9 を介揮してあるため、抗張力 単著しく増大する。したがつて、比較的狭い幅で も十分高圧高温に耐える環状ガスケットを得ると とができる。

又芯付りは直径方向の新画形状が連続した山形。

(3)

・であるため、各膜線7aが同心円状に機量にも配り である。しかしても、機関のでは、 が下される他のガスケット素材がある。に、 が下される他のがまりがいため、同心がは、 のでするとの素材がある。である。である。である。である。では、 分のでするとなる。では、 がでするとなる。では、 がないたのでは、 がないたがないた。 がないたがない。 がないたがないた。 がないたが、 がないたのでは、 がないたが、 がないたのでは、 がないたが、 とになるため、 ・ とになるため、 とになるため、 とになるため、 とになるため、 といるでは、

又芯材 7 の表裏両面に被着したガスケット素材 8 は、連続した山形の凹凸面に喰いこむため、素材相互関のずれを防止すると共に、剥離も超しにくくなる等、本考案は多くのすぐれた効果がある。 4 図面の簡単な説明

第1図は従来のシリンダーへッドガスケットの一門を示す平面図、第2図は本考案環状ガスケットを有するシリンダーへッドガスケットの平面図、第3図(4)は本考案環状ガスケットの平面図、第1図(6)はその新面図、第4図はその新面の拡大図、**

・第 5 図 (a) は環状芯材の平面図、 同図 (b) はその新面 1 図、第 6 図は他の環状芯材の新面形状を示す拡大 図である。

ノ…ガスケツト本体、ュ…シリンダーロ、ま… グロメツト、ギ…水抜き口、ま…ポルト孔、 6 …。 環状ガスケツト、ク…環状芯材、フュ…酸離、ま …他のガスケツト素材、よュ…酸糠フュに対応す る業材、まち…谷部の業材。

> > 村

(3)

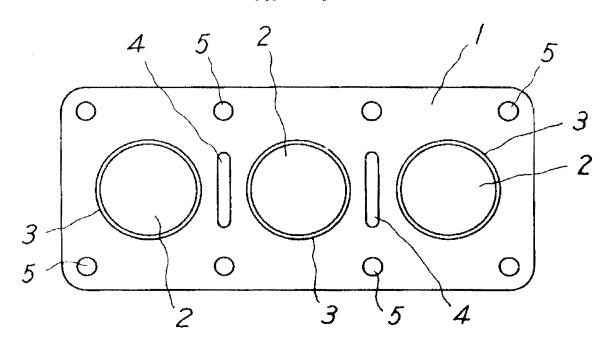
建沙

杉

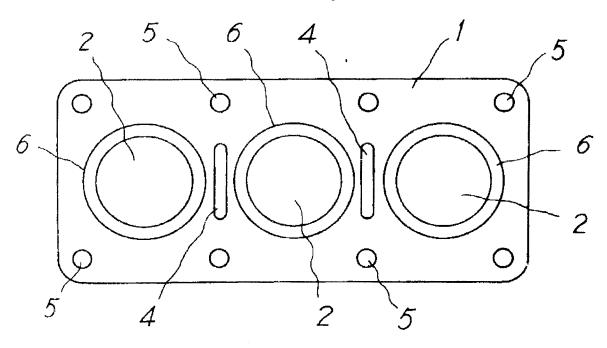
再

弁理士

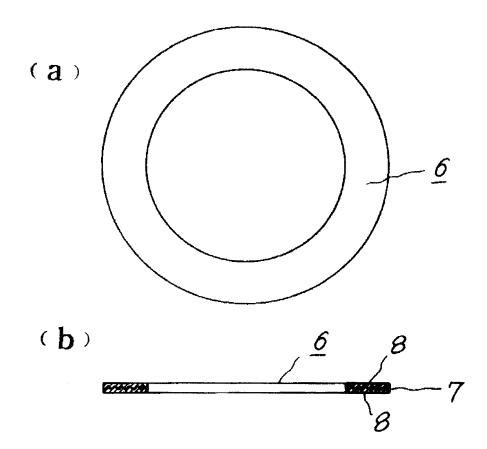
第1図



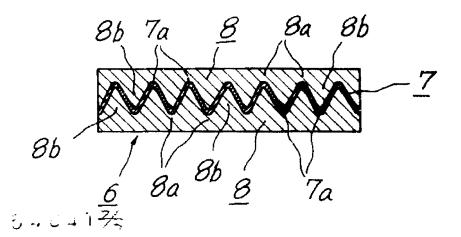
第2図



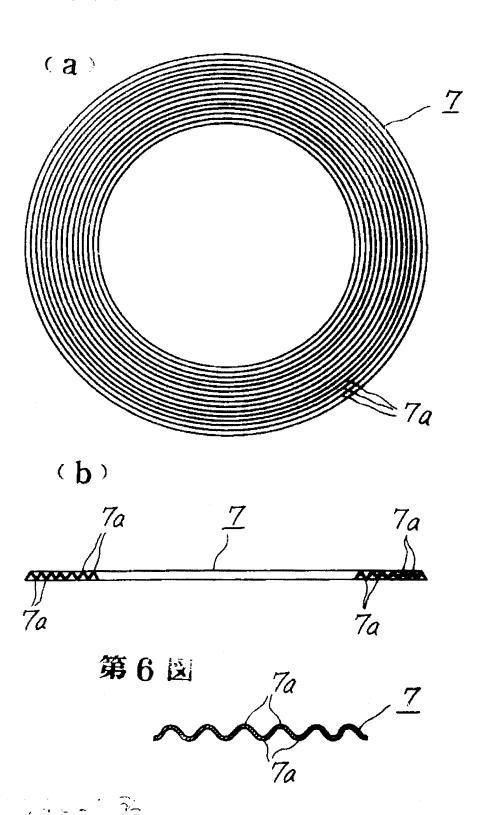
第3図



第4図



第5図



41

- 5. 添附書類の目録
 - (1) 明 細 1 通 (2) 図 ihī nin. (4) 委 fT: 状 1 通
- 6. 前記以外の考案者, 実用新案登録出願人または代理人 印 考案者

2) 代理人

 $\frac{1}{2}$ 東京都千代田区霞が関3丁目2番4号 所

郵便番号 100

(7205) 氏 名 弁理士 杉

協山ビルディング7階 電話(581)2241番(代表)

村

